

令和8年度（音楽Ⅱ）シラバス

教 科	芸術	科 目	音楽Ⅱ		
単 位 数	1	学 年	2	類 型	共通
教 科 書	音楽Ⅱ Tutti+（教育出版）				
学習目標	芸術の幅広い活動を通して、見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	ギター演奏 アンサンブル①	・楽器の音色や奏法との関わりによって生み出される表現上の効果、器楽表現の多様性について理解するとともに、個性豊かに器楽表現を創意工夫し演奏する。 ・日本の伝統楽器（三線）の音色や奏法の特徴を感じ取るとともに、西洋の楽器（ギター）との音色の違いに気づく。 ・それぞれの楽器の良さや美しさを自ら味わって演奏する態度を身に付ける。
2 学期	ヴァイオリン演奏	・弦楽器を代表するヴァイオリンの演奏を通じて、音色や奏法の特徴を感じ取って演奏する。
3 学期	アンサンブル②	・リズムについて基本的な知識を習得し、それらの働きを感受しながら、表現意図をもって演奏する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	・課題プリント ・実技テスト ・ルーブリック
思考・判断・表現	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	・課題プリント ・実技テスト ・ルーブリック
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。	・授業に取り組む態度 ・実技テスト ・ルーブリック